

令和4年度 福岡県立福島高等学校

校長の思い⑪「大切なこと」

先日、近隣にお住いの方から心温まるご連絡をいただきました。「カラスがごみ袋を破り生ごみが散乱していたところ、通りかかった福島高校の男子生徒たちが素手で片付けていった。大変感心した。ぜひ誉めてほしい。」という内容でした。

生徒を誉めていただくのは私にとって一番うれしいことです。学業や部活動などでの活躍はもちろん賞賛されるべきですが、見返りを求めず他人のために行動する心は人として本当に大切なことだと思います。本校の生徒には最新の知識や技能だけでなく、こんな心を育ててほしいと願っています。また、その行動に気づき、報告してくださった方のお心遣いにも感謝の気持ちでいっぱいです。

昨今、報道等でも何かと暗い話題が多い中で、ほっこりと心が温かくなりました。福島高校からこんな思いやりの輪が広がっていくことを期待しています。

学校経営方針

福島高等学校のスクールミッション

地域で育ち、大きく羽ばたき、やがては地域を担う人材を育成する。

令和4年度教育目標

校訓「正大・剛毅・優美」を胸に、自己実現に向けて努力を重ねるとともに、身に付けた豊かな人間力で社会に貢献する高い志を持つ人を育てる。

令和4年度教育重点目標

- ・生徒と教師が「自ら考え、自ら判断する」機会の充実
- ・観点別評価の活用と「授業で勝負する」意識の高揚
- ・全教育活動における「量」から「質」への転換と働き方改革
- ・安全・安心の学校づくりと開かれた学校づくり